

「東浦町地域強靱化計画（案）」への意見募集結果について

No.	意見等の要旨	パブリック・コメントの意見等	町の考え方
1	第2章東浦町の地域特性等 1 東浦町の地域特性	6区の区割り（森岡、緒川、石浜、生路、藤江、緒川新田）も地域特性の一つではないか。	ご意見のとおり6区の区割りについても本町の特性の一つと考えられますが、強靱化の推進を図る上で区割りが大きな影響を及ぼすものではないと考えております。
2	第2章東浦町の地域特性等 1 東浦町の地域特性 （7）社会資本の老朽化について	公共施設個別施設計画の表で建築年代の他に経過年数を入れたほうが分かりやすいのではないかと。	経過年数を入れることにより、分かりやすくなると考えられることから、いただいたご意見を反映させていただきます。
3	第2章東浦町の地域特性等 2 地震・津波により想定される被害	公表された予測調査が2014年5月とあるが最新のものがあれば差替えが必要ではないかと。	愛知県の地震被害予測調査については、現時点で2014年5月に公表されたものが最新となります。
4	第2章東浦町の地域特性等 3 豪雨・台風による過去の被害と想定される被害	洪水ハザードマップも最新のものがあれば差替えが必要ではないかと。	洪水ハザードマップは、東浦町防災マップより出典しており、現時点で最新の情報となります。
5	第4章東浦町の強靱化の現状と課題	1の設定はいいと思う。	ご意見ありがとうございます。
6	第5章推進すべき施策 1 リスクシナリオごとの強靱化施策の推進方針	1-1、1-2（消防団等の充実強化の促進等）で現状では、各自主防災会の中に消防団が組織に組み込まれていない。（自主防災会・消防団などの充実強化の推進等）の方が現実的ではないかと。	消防団「等」としており、自主防災会も含んだ形を想定しています。

No.	意見等の要旨	パブリックコメントの意見等	ご意見に対する本町の考え方
7	第5章推進すべき施策 1 リスクシナリオごとの強靱化施策の推進方針	1-4、1-5（情報通信関係施策の推進）にデジタル無線化を加える必要があるのではないか。	防災行政無線については、将来的に今後デジタル化していく必要があると考えておりますが、緊急情報の伝達に係る技術的な手法についてはコストを含め個別に対応を検討してまいります。
8		1-5 重要業績指標に同報無線の設置世帯数があるが、今は同報無線機の貸し出しができないので、防災ラジオを合わせた設置世帯とした方がよいのではないか。	設置世帯率は、防災ラジオも含めた数値となっております。
9		1-5、2-2 自主防災訓練回数も必要かと思いますが、自主防災会の細分化をして機動力を高めたほうが良いのではないか。	自主防災会の細分化については、あくまで自主的な組織であり、既存の自治会・町内会などにおける連帯感の熟度によるものであることから、指標としておりません。
10		2-2 SNS によるとありますが SNS 等によるのが良いのではないか。	SNS だけではなく、他の通信手段も考えられることから、いただいたご意見を反映させていただきます。
11		2-3（帰宅困難者等の受入態勢の確保）町と関連事業者の連携→町と関連事業者との また企業という言葉はなくても良いか。	関連事業者の中に、企業も含んだ形を想定しています。

No.	意見等の要旨	パブリックコメントの意見等	ご意見に対する本町の考え方
12	第5章推進すべき施策 1 リスクシナリオごとの強靱化施策の推進方針	2-4（町内医療施設病院の耐震化等の促進）は重要と思う。機能停止を回避するためのBCPに含まれるのかもしれませんが、非常電源を備えるとか具体的なインフラ対策も含めた方が良いのではないか。	非常電源については、P34の2-4（町内医療施設における自立・分散型エネルギー供給の促進）に記載しております。
13		2-5 コロナ禍においては重要と思う。	ご意見につきましては、今後の政策検討にあたっての参考意見として受け止めさせていただきます。
14		2-6 学校施設にコミュニティセンターも含めたほうが良いのではないか。	P36の2-6（避難所等における良好な生活環境の確保等）では、避難所における防災機能の強化を推進することを記載しておりますが、対象は全避難所となります。ただし、学校施設については、避難指定所に指定されている数や面積が多く、優先的に取り組む必要があると考えているため特筆しております。
15		2-6 重要業績指標の自主防災訓練回数よりも避難所開設訓練回数の方がより効果的と思う。	避難所開設訓練も自主防災会の訓練の中で実施しているため、自主防災会訓練回数としております。
16		2-6 仮設住宅等設置場所の確保が必要と思う。	P38の2-6（被災者の生活支援等）の中に記載されている仮設住宅等の円滑かつ迅速な供給方策の中で、設置場所の確保を検討します。また、応急仮設住宅建設候補地台帳を作成しており、必要に応じて見直しを行っております。

No.	意見等の要旨	パブリックコメントの意見等	ご意見に対する本町の考え方
17	第5章推進すべき施策 1 リスクシナリオごとの強靱化施策の推進方針	3-1（地域コミュニティ力の強化に向けた行政等の支援）人材の育成はとても重要と考えます。	ご意見につきましては、今後の政策検討にあたっての参考意見として受け止めさせていただきます。
18		目標4 必要不可欠な情報通信機能・情報サービスは確保するについてとても重要と思う。電源喪失時を踏まえて2重3重の通信体制を確保する必要があるのではないかと。	電源喪失時については、現状、自家発電装置での対応を想定しております。また、情報伝達手段については、同報無線、ホームページやSNS等を活用するなど、多重化を推進してまいります。
19		4-3 デジタル化の推進は重要です。	ご意見につきましては、今後の政策検討にあたっての参考意見として受け止めさせていただきます。
20		6-3 マンホールトイレの普及を加えたらどうか。	汚水処理場等の長期間にわたる機能停止について、マンホールトイレは浄化機能を有していないため、対応ができないと考えております。また、マンホールトイレの普及については、P38の2-6（避難所の耐震化等の推進）で推進してまいります。
21		6-5 他地域の建設事業者との連携や災害NPOとの連携を含めたらどうか。	P49の6-5（防災インフラの迅速な復旧に向けた取組）の中で、広域的な応援体制の推進について記載しており、他地域の建設事業者との連携や災害NPOとの連携を含めて考えております。

No.	意見等の要旨	パブリックコメントの意見等	ご意見に対する本町の考え方
22	第5章推進すべき施策 1 リスクシナリオごとの強靱化施策の推進方針き施策	7-1 感震ブレーカー等の普及に停電時の明かりの確保にも配慮する必要があるのではないか。	備蓄品については東浦町防災マップ等により啓発を行っており、今後も周知に努めてまいります。
23		7-1 消防団員の確保だけでなく自主防災会組織のメンバーの充実も必要ではないか。	P51の（消防団員の確保等）に、消防団「等」の充実強化と記載しており、自主防災会についても含めております。
24		7-3 消防団と自主防災会との連携強化が必要ではないか。	消防団と自主防災会の連携強化については、防災訓練を通じて取り組んでおります。
25		8-1 がれきの保管場所の確保、がれきの分別を明示する必要があると思う。災害廃棄物の撤去等に係るボランティアとの連携は大切である。	がれきの保管場所の確保やがれきの分別については、別途東浦町災害廃棄物処理計画の中で具体的に記載しております。
26		8-2（復旧・復興を担う人材等の育成等）これが一番重要と思う。災害時に現場を取りまとめることのできる人材の育成は必要であると思う。	P56の8-2（復旧・復興を担う人材等の育成等）の取組みを着実に推進してまいります。
27		8-2 平時から機能する地域コミュニティの拠点を構築するとともに、地域の活動組織により、地域住民のきずなを強めるように促進する。これは、言葉だけで終わらないようにしてください。	ご意見につきましては、今後の政策検討にあたっての参考意見として受け止めさせていただきます。
28		8-2（災害ボランティアの円滑な受け入れ）では、日ごろから災害NPOとのつながりの確保が必要と思う。	災害時に、災害ボランティアセンターを設置・運営する社会福祉協議会と連携して、平時からボランティア団体等とのつながりに努めてまいります。

No.	意見等の要旨	パブリックコメントの意見等	ご意見に対する本町の考え方
29	第5章推進すべき施策 1 リスクシナリオごとの強靱化施策の推進方針き施策	8-6（用地の活用に係る平時からの調整等）これをやっておかないと復旧に費やす時間が大幅に増えてしまう。	ご意見のとおり平時から用地の活用について、関係各課と協議の上、調整してまいります。
30	第5章推進すべき施策 2 施策分野ごとの施策の推進方針	外部から感染者を受け入れしない体制づくりが必要と思う。	災害発生時には、帰宅困難者は一時避難所若しくは各事業所に避難することが想定されます。また、外部からの支援を受けることも想定され、外部との接触を絶つことは困難なため、2-5の衛生環境の確保等における施策を推進してまいります。
31		（1）①（地域における防災体制の強化）自主防災会の細分化と強化が必要と思う。	No. 9と同様、自主防災会の細分化については、あくまで自主的な組織であり、既存の自治会・町内会などにおける連帯感の熟度によるものであることから、参考意見として受け止めさせていただきます。
32		（1）②（各種施設の災害対応能力の強化）コミュニティセンターを加えたらどうか。（都市の防災・災害対策の推進）は重要だと思います。	（1）②（各種施設の災害対応能力の強化）に「官庁施設、学校施設、医療施設、社会福祉施設「等」と記載しており、コミュニティ施設も含めております。
33		（1）③（医療施設等における燃料の確保）非常用自家発電設備補助金制度を期待します。	ご意見につきましては、今後の政策検討にあたっての参考意見として受け止めさせていただきます。
34		（2）①（地域の災害対応力の向上）地域防災計画の作成支援を加えたらどうか。	P 1の「2 計画の位置づけ」に記載のとおり、東浦町地域防災計画と連携を図ってまいります。

No.	意見等の要旨	パブリックコメントの意見等	ご意見に対する本町の考え方
35	第5章推進すべき施策 2 施策分野ごとの施策の推進方針	(2) ②中学生に対する防災教育の充実を加えたらどうか。	(2) ②は、目標1から8までの項目について、人材育成全体の観点について述べているため、いただいたご意見は、個別事業を行ううえでの参考意見とさせていただきます。なお、P83の(人材の育成を技術的支援体制の整備)にある<8-2>の中でも、取組みを推進してまいります。
36		2-6(避難所における良好な生活環境の確保等)で運営者(公設民営とか避難者で運営とか)を明確にした方が良いのではないかと。	避難所の開設については町職員、避難所運営については自主防災会が行うことを基本としていますが、災害状況によって変わる可能性もあるため、別途記載をしておりません。
37		3-2(行政職員の不足への対応)正規職員だけでなく任用職員の活用(特に地元)、住民に対してマイタイムラインの啓発が必要ではないかと。	計画への記載は予定しておりませんが、再任用職員の活用や防災マップへのマイタイムラインの掲載を予定しております。
38	事業の追加	デジタル無線化事業を追加してはどうか。	令和2年度にアナログ無線の更新を行っており、当面デジタル無線機への更新をする計画はございません。
39		コミュニティセンター・自主防災会へのデジタル簡易無線機の導入を追加してはどうか。	デジタル簡易無線機の導入については、今後運用方針も含めて検討していく予定です。
40		医療機関などへの非常用発電機設置補助を追加してはどうか。	ご意見につきましては、今後の政策検討にあたっての参考意見として受け止めさせていただきます。